夜の蝶（1957）

メディア 映画
ジャンル ドラマ
製作国 日本
色彩 Color
時間 92分
初公開日 1957/07/28
公開情報 大映

【解説】
川口松太郎が中央公論に掲載した同名小説を、田中澄江が脚色し吉村公三郎が監督した。撮影は宮川一夫が担当。京マチ子と山本富士子の大映二大スターの共演が話題になった。
銀座では「フランソワ」と「おきく」という二つの高級バーがしのぎを削っていた。もともとマリが経営し成功していた「フランソワ」のある銀座に、京都の舞妓だったおきくが進出してきたのだった。おきくはマリの夫がかつて京都に囲った女であり、そのころからの因縁が続いていたのだ。その銀座にデパートを開店すべく、関西でデパートの社長を務める白沢が東京に乗り込んでくる。マリは白沢に惚れ込んでいたが、実は白沢はおきくのパトロンであり、おきくの銀座進出にも手を貸していた。

【クレジット】
監督 吉村公三郎
製作 永田雅一［製作］
企画 川崎治雄
原作 川口松太郎
脚本 田中澄江
撮影 宮川一夫
美術 間野重雄
音楽 池野成
出演 京マチ子
山本富士子
船越英二
川崎敬三
高松英郎
芥川比呂志
小沢栄太郎
山村聡　So Yamamura
川上康子
近藤美恵子
八潮悠子
藤田佳子
立花宮子
叶順子
穂高のり子

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。 Copyright (C) 2024 Stingray. All Rights Reserved.